

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 山口県建設業協会

事業等の名称	高校生現場見学会の実施
1. 実施時期	5月～12月（延べ11校）
2. 実施場所	山口県内の建設工事現場（1回につき、2～3現場）
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	高校生329名、保護者6名ほか 約400名
4. 共催・単独等の開催状況	山口県土木建築部
5. 事業等の内容	山口県土木建築部と連携して、若年者、保護者、PTA等を対象にした建設現場の見学会を行う。
6. 期待される効果（実施結果：効果）	普段見ることのできない生の建設現場を体験することで、3Kイメージの払拭とスケールの大きさ、仕事のやりがいを実感して頂き、建設業への入職率を高める。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	見学に適した大型工事現場等の減少により、箇所選定が困難になってきた。
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 山口県建設業協会

事業等の名称	インターンシップの実施
	<p>1. 実施時期 8月～2月（年3回）</p> <p>2. 実施場所 山口県内の建設企業又はコンサルタントの本社及び工事現場</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 高校生87名（受け入れ企業52社）</p> <p>4. 共催・単独等の開催状況 （一社）山口県測量設計業協会</p> <p>5. 事業等の内容 会員企業及び山口県測量設計業協会と連携して、若年者を対象にしたインターンシップ（現場実習）を行う。</p> <p>6. 期待される効果（実施結果：効果） 実際の企業で就業体験をすることで、3Kイメージの払拭とスケールの大きさ、仕事のやりがいを実感して頂き、建設業への入職率を高める。 また、就職前に現場を体験することにより、雇用のミスマッチを防ぎ、離職率を下げる効果も期待される。</p> <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 夏休み中の実施を希望する学校が多いが、この時期は工事現場が少ないので、生徒を受け入れたいが、現場がないため断る企業が増えている。 そのため、10月以降に時期をずらしたり、実習日程を短縮するなどして対応している。</p> <p>8. その他</p>

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 山口県建設業協会
---------------

事業等の名称	イメージアップ広報誌の発行
1. 実施時期 1月（年1回）	
2. 実施場所 山口県内	
3. 対象者（参加見込又は参加者数） 高校生現場見学会の参加者、会員企業、関係団体、イベント参加者等1000箇所以上に配布	
4. 共催・単独等の開催状況 単独	
5. 事業等の内容 地元の建設企業が行うボランティアや災害復旧等の社会貢献活動を中心とした一般向けの建設業イメージアップ広報誌「Pillar（ピラー）」を作成し、現場見学会や地域イベント等で広く配布する。	
6. 期待される効果（実施結果：効果） 建設業界のイメージアップ	
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 内容の選定に苦慮している	
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 山口県建設業協会
---------------

事業等の名称	中学生ブリッジコンテストの実施
1. 実施時期 8月（年1回）	
2. 実施場所 山口県下松市	
3. 対象者（参加見込又は参加者数） 中学生22名、高校生33名	
4. 共催・単独等の開催状況 山口県立徳山商工高校	
5. 事業等の内容 橋に興味がある中学生を一般公募し、申込者に対して、初日は構造理解や設計図作成のための講義を受けて頂き、バルサ材を使って橋の作成を行う。2日目はブリッジコンテストとして、自作した橋のプレゼンテーションを行い、強度、重量、デザイン性の総合得点で競い合い、入選者を決める。	
6. 期待される効果（実施結果：効果） 参加した中学生のみならず、サポート役の高校生も含め、魅力あるものづくりを体験して頂き、土木建築への関心を高め、土木系学科への進学率を高める。	
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 参加者が山口県東部地区に偏っており、募集定員も少ないので、将来は全県的なイベントに発展させていきたい。	
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 山口県建設業協会

事業等の名称	建設業イメージアップポスターの作成配布
1. 実施時期	11月（年1回）
2. 実施場所	山口県内
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	高校生 122名
4. 共催・単独等の開催状況	単独
5. 事業等の内容	高校生を対象にした建設業イメージアップポスターを募集し、最優秀作品を大型ポスターにして、県内全ての高校や関係団体に配布する。 更に入選作品については安全大会で掲示し、協会広報誌やホームページにも活用する。
6. 期待される効果（実施結果：効果）	建設業界のイメージアップ
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	生徒数減少により、応募が少なくなっている。
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 山口県建設業協会

事業等の名称	高校生に対する資格取得支援（建設業経理事務士）
1. 実施時期	7～12月（年3回）
2. 実施場所	山口県周南市、岩国市、下関市
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	高校生77名
4. 共催・単独等の状況	（一財）建設業振興基金
5. 事業等の内容	高校生に対し、建設企業への就職に有利な建設業経理事務士の資格取得を支援することで入職率のアップを目指す。
6. 期待される効果	入職率アップ
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	現在県下3校のみの開催だが、今後拡大していきたい。
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 山口県建設業協会

事業等の名称	工高・高専建設系学科連携学習会（積算体験）
1. 実施時期	6月（年1回）
2. 実施場所	山口県周南市
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	工業高校生17名、高専生15名 合計32名
4. 共催・単独等の状況	徳山工業高等専門学校、徳山商工高等学校、山口県建設技術センター
5. 事業等の内容	公共工事がどのような手順で発注され完成するかを学習するとともに、適正な工事費の積算方法について学ぶことで、より実践的な力を身に付ける。
6. 期待される効果	入職率アップ
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	工業高校と高専の連携事業なので、調整が難しい。
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。